

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	中東地域諸国との関係強化	担当部局庁	中東アフリカ局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照	担当課室	中東第一課	課長 長岡 寛介			
会計区分	一般会計	施策名	I-5 中東地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照	関係する計画、通知等	別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	エネルギー安全保障等の観点から我が国にとって死活的に重要な中東地域諸国との間で、対話や交流計画、周年事業等の機会を捉え、政治・経済・文化の様々な分野、様々なレベルで相互理解を増進し、関係の強化をはかる。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①日本とイスラム世界との未来への対話を実施する。 ②中東諸国に対する外交政策の企画立案及びその実施の総合調整等を行う。 ③サウジアラビアの若い世代と日本の同世代間で交流を行い、相互に対する理解を深めると共に友好関係の基盤を築く。 ④「日・イスラエル外交樹立60周年記念事業」及び「日・アルジェリア外交関係樹立50周年記念事業」を行う。 ⑤「日クウェート国交樹立50周年」を行う。						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	34	30	23	24	14
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	34	30	23	24	14
	執行額		21	25	16		
執行率 (%)		62	83	70			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	【成果目標】イスラム諸国の中で我が国に対する認識を高め、日本とイスラム諸国の対話・協力のネットワークを拡大する。 【成果実績】参加国数。	成果実績	国数	14	8	10	8
		達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	平成21年度までは「イスラム世界との文明間対話セミナー」を、平成22年度から24年度までは「日本とイスラム世界との未来への対話」を、毎年1回中東地域内ないし日本で開催する。	活動実績 (当初見込み)		1	1 (1)	1 (1)	— (1)
単位当たりコスト	5(百万円/1会合)	算出根拠	23年度実績額/会合数				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	バイの政策協議立ち上げ等、中東諸国に対する外交政策の企画立案及びその実施の総合調整等を行う。 バイ定期政策協議数	成果実績	協議	2	2	1	2
		達成度	%	100	100	50	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	中東諸国に対する外交政策の企画立案及び総合調整等のための出張回数	活動実績 (当初見込み)	回	1	1 (1)	1 (1)	— (2)

単位当たりコスト	1,879 (千円/1回)	算出根拠	23年度実績額/出張回数				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	【成果目標】サウジアラビアを将来牽引していくことが期待される若い世代と日本の同世代間で交流を行い、相互理解を深めるために、同国に我が国青年を派遣する。【実績】派遣人数及び期間	成果実績	人数期間	—	8名10日間	8名10日間	8名10日間
		達成度	%	—	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	サウジアラビアに毎年1回我が国青年を派遣する	活動実績 (当初見込み)	回	—	1 (1)	1 (1)	— (1)
単位当たりコスト	2(百万円/1回)	算出根拠	23年度実績額/派遣回数				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	オープニング式や各種文化事業等により、我が国に対する理解を深める。	成果実績	人	—	—	100	200
	オープニング(クロージング)式典来場者数	達成度	%	—	—	33	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	オープニング式典を含めた各レセプション回数	活動実績 (当初見込み)	回	—	— (—)	2 (2)	— (2)
単位当たりコスト	262 (千円/1回)	算出根拠	平成23年度実績額/レセプション数				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	【目標】日本・クウェート外交関係樹立50周年を迎え両国の友好関係及び両国国民の相互理解の一層の増進を図る	成果実績	件	—	—	2	—
	【実績】記念事業の現地主要マスコミにおける報道数	達成度	%	—	—	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	記念事業の実施件数	活動実績 (当初見込み)	件	—	— (—)	2 (25)	— (—)
単位当たりコスト	0.17(百万円/2回)	算出根拠	平成23年度実績額/レセプション数				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	未来対話	9	7	事業形態の見直しによる減			
	中東諸国外交政策費	7	7	出張人数の見直しによる減			
	日・サウジアラビア青年交流計画	2	0	事業の見直しによる減			
	中東諸国における周年記念事業	6	0	周年記念事業終了により皆減			
	日クウェート外交樹立50周年記念事業	0	0	周年記念事業終了により皆減			
	計	24	14				

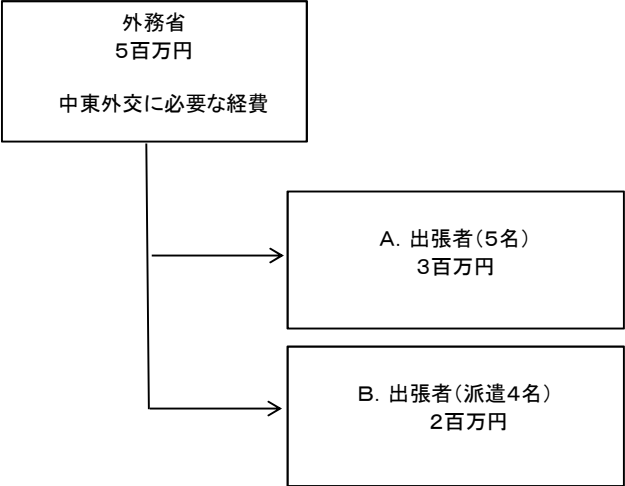
事業所管部局による点検				
	評価	項 目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		いわゆる「アラブの春」等もきっかけとなり、国民の中東地域への関心が高まっている中、日本と中東地域等の相互に対する理解を深める本事業は国が率先して取り組むべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		本事業の支出は事業の目的に即したものであり、単位あたりコストに留意しながら実施出来ている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		国が民間とも協力しつつ率先して実施することによって、我が国及び中東地域諸国の官民学が効率的に交流し、相互理解を増進する機会となっているほか、対話など行った際は、提言をまとめるなどして、双方で共有できる実効的な成果を挙げている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
		※類似事業名とその所管部局・府省名		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	本事業の実施にあたっては、来年度以降も引き続きコスト削減を常に念頭におきつつ実施していくこととする。			
予算監視・効率化チームの所見				
抜本的改善		事業見直しによる減 単価見直しによる減		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
縮減		日・サウジアラビア青年交流計画について、事業を見直した事による減。 イスラム世界との新時代パートナーシップ構築セミナーについて、事業形態の見直しによる減。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	489,502,	平成23年行政事業レビュー	478,489,498,新23-53,新23-56	

(別紙)

個別事業名	未来対話		担当部局庁	中東アフリカ局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	平成 1 7 年度開始・未定		担当課室	中東第二課		課長 中込 正志	
会計区分	一般会計		施策名	中東地域外交に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第二・三項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
	予算の状況	当初予算	25	20	5	9	7
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	25	20	5	9	7
	執行額		14	18	5		
	執行率 (%)		54	90	111		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求			
	その他		9	7			
	計		9	7			

個別事業名： 未来対話

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位：百万円)

個別事業名： 未来対話

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

個別事業名： 未来対話
支出先上位10者リスト
A.出張者

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	出張	0.8		
2	出張者B	出張	0.7		
3	出張者C	出張	0.6		
4	出張者D	出張	0.4		
5	出張者E	出張	0.3		
6					
7					
8					
9					
10					

B.出張者

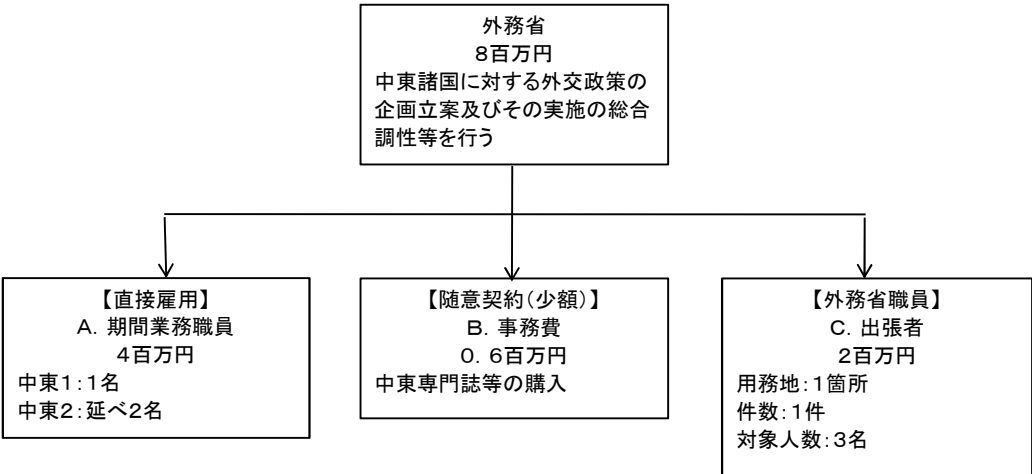
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	出張	0.6		
2	出張者B	出張	0.6		
3	出張者C	出張	0.6		
4	出張者D	出張	0.5		
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名		中東諸国外交政策費		担当部局庁		中東アフリカ局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		不明・未定		担当課室		中東第一課		課長 長岡 寛介	
会計区分		一般会計		施策名		I-5 中東地域外交			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省組織令第59条第2項		関係する計画、通知等		—			
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	9	8	8	7	7	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
			計	9	8	8	7	7	
		執行額		7	5	8			
		執行率 (%)		78	63	100			
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求					
	人件費		4	4					
	物品購入費		0.6	0.6					
	その他		3	2					
	計		7.6	6.6					

個別事業名： 中東諸国外交政策費

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

個別事業名： 中東諸国外交政策費

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.期間業務職員			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	賃金	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

個別事業名： 中東諸国外交政策費

支出先上位10者リスト

A.期間業務職員

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	期間業務職員	2		
2	個人B	期間業務職員	1		
3	個人C	期間業務職員	0.5		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.事務費

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)中東調査会	中東専門誌購入	0.6	随意契約(少額)	
2	丸善(株)	中東専門誌等購入	0.03	随意契約(少額)	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. 出張者

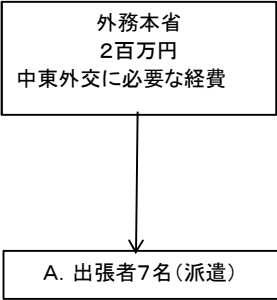
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	出張旅費(航空賃, 日当, 宿泊費等)	0.8		
2	個人B	出張旅費(航空賃, 日当, 宿泊費等)	0.5		
3	個人C	出張旅費(航空賃, 日当, 宿泊費等)	0.5		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名	日・サウジアラビア青年交流計画		担当部局庁	中東アフリカ局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度・平成24年度		担当課室	中東第二課		課長 中込 正志	
会計区分	一般会計		施策名	中東地域外交に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第二・三項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
	予算の状況	当初予算	—	2	2	2	—
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
	計		—	2	2	2	—
	執行額		—	2	2		
	執行率(%)		—	70	92		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		24年度当初予算	25年度要求			
	その他		2	0			
	計		2	0			

個別事業名： 日・サウジアラビア青年交流計画

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位：百万円)

個別事業名： 日・サウジアラビア青年交流計画

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

個別事業名： 日・サウジアラビア青年交流計画

支出先上位10者リスト

A.出張者

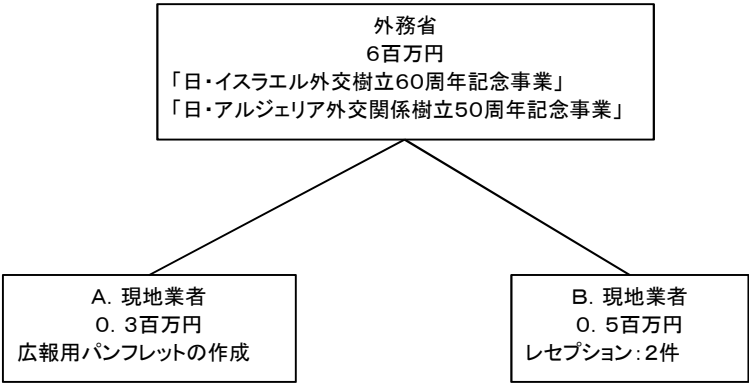
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	出張	0.3		
2	出張者B	出張	0.3		
3	出張者C	出張	0.3		
4	出張者D	出張	0.3		
5	出張者E	出張	0.3		
6	出張者F	出張	0.3		
7	出張者G	出張	0.3		
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名		中東諸国における周年記念事業		担当部局庁		中東アフリカ局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成23年度・平成24年度		担当課室		中東第一課		課長 長岡 寛介	
会計区分		一般会計		施策名		I-5 中東地域外交			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第1項ニ 外務省組織令第59条第3条		関係する計画、 通知等		—			
実施方法		■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	—	—	6	6	—	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
			計	—	—	6	—	—	
		執行額		—	—	0.9			
		執行率 (%)		—	—	15			
平成24・25年度 予算内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求					
	外部委託		2,238	0					
	その他		3,396	0					
	計		5,634	0					

個別事業名： 中東諸国における周年記念事業

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

個別事業名： 中東諸国における周年記念事業

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

個別事業名： 中東諸国における周年記念事業

支出先上位10者リスト

A.現地業者

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	現地業者	広報用パンフレットの作成	0.3	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.現地業者

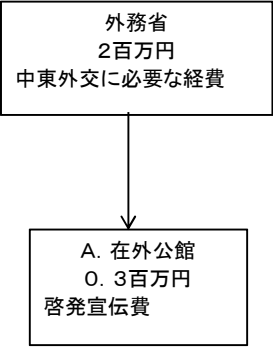
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	業者A	レセプション経費	0.4	随意契約	
2	業者B	レセプション経費	0.2	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(別紙)

個別事業名		日クウェート外交樹立50周年記念事業		担当部局庁		中東アフリカ局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成23年度・平成23年度		担当課室		中東第二課		課長 中込 正志	
会計区分		一般会計		施策名		中東地域外交に必要な経費			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条第二・三項		関係する計画、通知等		—			
実施方法		■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	—	—	2	—	—	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
			計	—	—	2	—	—	
		執行額		—	—	0.3			
		執行率 (%)		—	—	35			
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求					
	計								

個別事業名： 日クウェート外交樹立50周年記念事業

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位：百万円)

個別事業名： 日クウェート外交樹立50周年記念事業

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

個別事業名： 日クウェート外交樹立50周年記念事業

支出先上位10者リスト

A.在外公館

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在外公館	啓発宣伝費	0.3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					